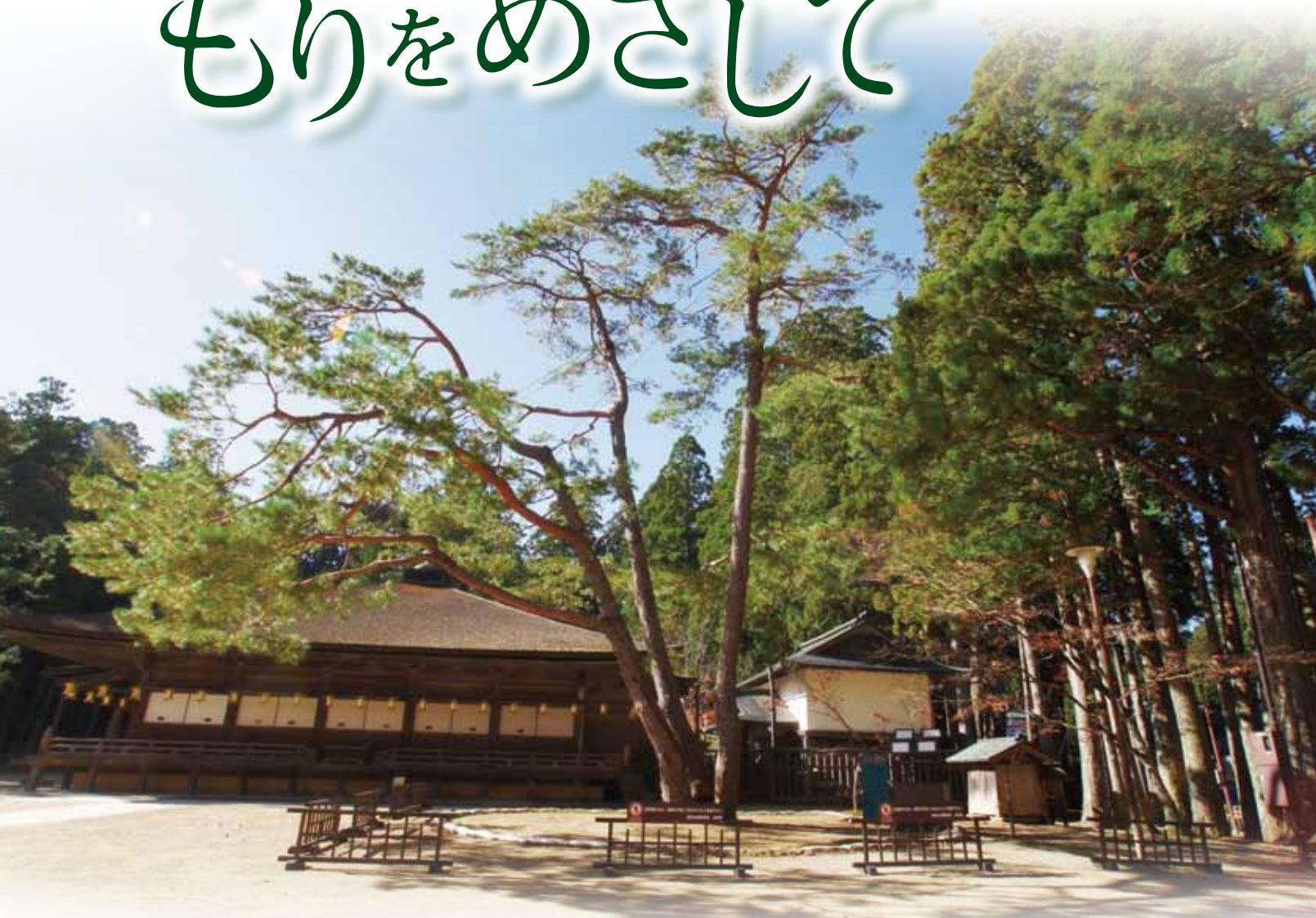


2018
第13号

FREE
PAPER

共利群生の もりをめざして



治療を終えた御影堂の大赤松

– 献木事業のお願い –

高野山開創以来、金剛峯寺は祖山の森嚴な信仰環境を守り続けてきました。

それは奥之院参道に聳える大杉林だけでなく、壇上伽藍の三鉢の松をはじめ、登天の松や逆さ藤など数え上げればきりがありません。

それらの樹木は弘法大師の遺徳を今に伝える貴重な信仰対象として多くの人々の心を繋いできたのです。

金剛峯寺山林部は森林を育てるだけでなく、信仰心を繋いできた名木の保護にも力を注いできました。

人々の信仰心の結晶である古木や老木を、これからも永く親しむことができるよう邁進して参ります。

多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

総本山金剛峯寺 山林部長 山口文章



高野山の豊かな森を後世に



参 与 会

伽藍御影堂の大赤松



幹の割れが著しい治療前の赤松

御影堂のすぐ東側にある四又の大赤松は樹齢が100年ほど（明治後半に植えられたもの）、正面に「三鉢松」がありますが、この松も御影堂の景観樹としてとても重要な靈木です。

- この赤松が樹木医の事前調査で、幹の割れ・樹脂の腐食が著しい樹勢の衰退判定「不良」と診断されました。
- この診断を受けて約一ヶ月間の治療処置を開始しました。尚、この事業は、参与会の助成事業によつて実施させていただきました。
- 【治療の内容】
1. 四又のうち腐食が進んだ1本を伐除して腐食の処置と雨水の浸入を防ぐ処置
 2. 「樹勢の維持回復」土壤改良・活性促進肥料 周辺にバリケードを設け根回り保護
 3. 「強風倒壊対策」幹自体の補強、北側の大杉よりワイヤーによるバックアップ補強



ワイヤーによるバックアップ補強



ワイヤー作業中



幹への木質強化剤治療



防腐剤塗装



四又の内1本を伐除

雨の中の植樹祭



激しい雨の中の植樹

当日は、台風21号が西日本に近づいた為に、暴風雨の中での植樹祭となりました。淨菩提院境内にある高野山ギャラリー（旧作業館）において厳粛な法要の後、ご来賓方には雨具を着てサトザクラのお手植えを行つていただきました。

淨菩提院は嵯峨天皇の菩提寺であります。

奥之院にある、嵯峨天皇旧跡の棺掛桜にちなんで、サクラとご縁のある淨菩提院周辺には平成25年から、サクラを植樹しております。添田宗務総長からは「厳しい環境の中で植えられた木々はしっかりと根を張り大きく育つことでしょう」と挨拶をいただきました。

金剛峯寺役員による 寺有林視察

12月には、新役員による寺有林の山林視察を実施いたしました。

前日の雪が残る厳しい寒さの中、山林部長による熱心な説明に聞き入る姿が印象的でした。

今回の視察場所は奈良県の立里にある152ヘクタールの山林で、昭和50年に植栽された檜山ですが、この後間伐を繰り返し樹齢100年以上の高品質の木材生産を目指してまいります。

「世界遺産 高野山千年のもり」

森林セラピーキャンプ10周年

高野山森林セラピー基地は登録認定から10年をむかえることができました。

長い歴史と貴重な自然環境を次の世代につなげる思いと今まで足を運んで頂いたたくさんの方々に感謝を込めて記念植樹をおこないました。



広葉樹25本の植樹を実施



新役員による山林視察の様子



使用済み「五色腕輪念珠」の お取り扱いについて

平成28年秋に変更させていただいた献木の記念品「五色腕輪念珠」は、既に2万連以上が献木運動にご理解いたいた皆様のお手元に届いております。

たくさんの方から使用済みの念珠の取扱についてお問い合わせがありましたので、不要になつた「五色腕輪念珠」をお引き取りいたします。

山林部まで返送いただきますと、奥之院灯籠堂に設けてあります「古札箱」にお納めします。

今回の会報春号送付に際し、返送用の封筒を作成し同封いたしましたので必要に応じてご使用ください。(封筒はご自身でご用意されたものでも結構です。)

返品交換などできませんのでその旨をご理解の上、

郵送料120円はご本人負担の上、山林部までご返送くださいませ。



奥之院灯籠堂にある「納め箱」

ちょと
ええ

高野山表具師による

『切子灯籠』

切子灯籠は盆灯籠とも呼ばれ、高野山に限らず日本の盆行事を代表する風物詩として広く知られています。その昔お釈迦様が盂蘭盆会に出てきた蛇を追い払うために灯火を用意させた際、火に夏虫が飛び込んで死なないように薄布で灯火を覆わせたという故事に由来するとされています。また、切子灯籠は精霊がお盆に帰つてくる際の目印であるという信仰が古くから伝えられており、先祖の魂を導く灯台のような存在といえます。高野山ではお寺によつては形の違う物もありますが、大半は金剛峯寺と同じ白木ででき形になっています。最近では、高野山で修行をされた、地方寺院の住職さんからの問い合わせも多くあり、切子灯籠の製作も行いますが、近頃は職人の数も少くなり灯籠を作ることも大変です。出来上がった切子灯籠に紙を貼る場合は霧吹きで紙を湿らせてから貼ります。



高野山松田表具店による切子灯籠の作製の様子

灯籠は紙を湿らせると乾く時にシワが入るので湿らさずに貼る必要があります。気をつけながら障子紙を貼り、垂紙を取り付ければ完成です。送り届けた切子灯籠を見て、「昔お盆の時期に本堂や持仏前に吊していたな」と、昔を懐かしむ便りも頂き、表具師として伝統を忘れ無いよう更に精進し腕を磨こうと思います。



高野靈木を使用した
干支カレンダーを作成しております。
〈限定 1,000本〉

※尚、カレンダーは代引きでの販売のみ行っております。
販売価格 3,500円 +送料



お問い合わせ

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山132 金剛峯寺 山林部
TEL.0736-56-2016(直) FAX.0736-56-4640
E-mail sanrinka@koyasan.or.jp
※次号から会報の送付を停止する場合は、お手数ですがご一報ください。

『献木』お振込先

振替用紙をご送付致しますので、山林部までご連絡下さい。
郵便振替口座: 大阪 00930-6-61758
ゆうちょ銀行: ○九九支店 当0061758
加入者名: 宗教法人 金剛峯寺山林部



会報バックナンバーは、
こちら〈金剛峯寺HP(山林部)〉からご覧いただけます。

《献木について》

献木一口 2,000円

【記念品のご案内】

- 1口(2,000円)
五色腕輪念珠1連
- 5口(10,000円)
高野靈木カレンダー1本か、五色腕輪念珠5連どちらかを選択していただけます。

高野山金剛峯寺
高野靈木干支カレンダー 短冊付